

港湾振興便り



2020. 10

第161号

:~

目次

::*:*:*:*:*:*:*:*:*:*:*:*~

1 ポートエッセイ

—港湾を支える立役者たち—

～ 日本港湾振興団体連合会会長(新潟市長) 中原 八一 ～

2 トピック

- 400年以上の歴史を持つ「勝浦朝市」に行ってみませんか

(関東地方整備局 港湾空港部)

- 「KANAZAWA MINATO ATARIMARE -2020-

カナザワノヒカリプロジェクト」を開催しました

(公益社団法人金沢青年会議所)

- 御前崎港「釣り文化振興モデル港」指定証交付式の開催

(御前崎市役所 建設経済部)

- 四日市港霞ヶ浦地区北埠頭整備促進Webフォーラムを開催しました

(四日市港霞ヶ浦地区北埠頭の整備を進める会)

- 「神戸港水際・防災対策連絡会議」を開催

(近畿地方整備局 港湾空港部 港湾危機管理官室)

- 「みなとオアシス因島・上島」登録証交付式を開催

(中国地方整備局・四国地方整備局 港湾空港部)

3 お知らせ

◇イベント名:YAIZUハーバーランドフェス

*:

1 ポートエッセイ — 港湾を支える立役者たち —

～ 日本港湾振興団体連合会会長(新潟市長) 中原 八一 ～

*:

先日、港湾の現状を知り、今後の港振興に生かすため、国土交通省北陸地方整備局の新潟港湾・空港整備事務所からご案内頂き、新潟西港を視察することができたのでご紹介したい。

国際海上輸送網を形成するうえで特に重要な国際拠点港湾である新潟港は、日本一の大河信濃川の河口に位置する河口港「新潟西港」と、開削新設した掘込港「新潟東港」からなり、人流を中心とした西港と、物流を中心とした東港とに機能を分け、運用されている。

日本海側唯一の政令市である新潟市の中心街を後背地に持つ西港では、佐渡や北海道などを結ぶフェリーが就航するほか、港内の大規模国際コンベンション施設「朱鷺メッセ」が多くの方々をお迎える。一方で、工業地帯の中心部に位置する東港は、ガントリークレーンやLNGバース等の設備を備え、国際貿易港として日本海側の物流を支えている。

西港視察当日は、港湾業務艇「あさひ」に乗船し、信濃川にかかる国指定重要文化財萬代橋下流の万代島などの西港区や国の直轄土砂処分場がある新潟空港沖を視察。西港は前述の通り、大河信濃川の河口に位置する川湊であり、年間を通じて浚渫を実施しなければならない宿命をもつ。新潟港湾・空港整備事務所では年間80万m³の浚渫事業を実施しており、西港の佐渡汽船や長距離フェリーなどの発着をはじめとする主に人流の拠点としての役割を果たすには、欠かすことができない重要な事業だ。当日は、3つある浚渫船のうち「グラブ浚渫船」の作業の様子を船内から間近に見学し、その迫力に圧倒されたと同時に、終わることのない作業の大変さが伝わってきた。西港ではほかにドラグサクシオン浚渫船「白山」やポンプ浚渫船が稼働し、港の安全を守ってくれている。

今回視察させていただいた国土交通省の皆様をはじめ、港を支える多くの立役者のご尽力のおかげで、日本の人流、物流が守られており、私達の快適で安心安全な生活が支えられていることを改めて実感することができた。

— みなとの元気を未来へ紡ぐ —

このたび、私たち港湾に関わるものとして、「みなと」からの発信として新しい社会を目指した取り組みの一助となるよう「みなとが紡ぐ未来 -日本を元気にする7つのメッセージ-」が出版されることとなった。

令和の時代を迎え、経済面での国際競争の激化、少子高齢化や人口減少、東京一極集中などに加えて、今般のコロナ禍など、我が国は様々な課題に直面している。

「みなと」の元気を未来へ紡ぐことにより、日本の元気、活力に貢献したいと考え、「物流」、「産業立地」、「観光立国」、「SDGs」、「にぎわい・文化」、「安全・安心」、「国際展開」の7つのテーマを基に、各分野で活躍されている有識者や、利用者、港湾管理者など、総勢58名の方々から未来への道標となる提言やそれぞれの港の特性に応じた役割や期待することについて「日本を元気にする7つのメッセージ」として寄稿して頂いた。

出版の際には皆様にご案内をいたしますので、是非お読みいただき、これから始まる新たな時代に向けた一助となることを期待している。

*:

2 トピック

*:

●400年以上の歴史を持つ「勝浦朝市」に行ってみませんか

(関東地方整備局 港湾空港部)

9月19日(土)、「みなとオアシス勝浦」が、全国で144箇所目の「みなとオアシス」に登録され、10月5日(月)には、登録証の手交式が行われました！

「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的にされる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。

「みなとオアシス勝浦」の代表施設「KAPPYビジターセンター」は、JNTO(日本政府観光局)が認定する外国人観光案内所にもなっている総合観光案内所で、市内の観光、飲食、イベント等の情報を一括で提供している他、レンタサイクルの貸し出しも行っています。

日本三大朝市の一つにも数えられる「勝浦朝市」は、安土桃山時代から400年以上続く歴史を持ち、勝浦の新鮮な海の幸や農産物等を購入することができます。また、2019年からは月1回の「かつらマルシェ」が開催されています。

○勝浦朝市の開催情報はこちら

(一社)勝浦市観光協会HP:<https://www.katsuura-kankou.net/asaichitop/>

○みなとオアシス勝浦に関する詳細はこちら

関東地方整備局記者発表資料 :

<https://www.pa.ktr.mlit.go.jp/kyoku/03info/03kisyu/2020/200911-minatooashiukatuura.pdf>



登録証の手交式の様子
土屋勝浦市長 (左)、石橋関東地方整備局副局長 (右)



代表施設「KAPPYビジターセンター」



勝浦朝市の様子

●「KANAZAWA MINATO ATARIMARE -2020-

カナザワノヒカリプロジェクト」を開催しました

(公益社団法人金沢青年会議所)

8月22日(土)夜、金沢港無量寺埠頭の金沢港クルーズターミナルをメイン会場として、音楽と光のイベント「KANAZAWA MINATO ATARIMARE(カナザワ ミナト アタリマーレ)—2020- カナザワノヒカリプロジェクト」を開催しました。

事業名に掲げたアタリマーレは、日本語の「アタリマエ」と、イタリア語の海「マーレ」を掛け合わせた造語で、「誰もが“アタリマエ”に挑戦できる金沢を目指したい」「先進的な挑戦を通じて明るい未来の礎を築きたい」という金沢青年会議所の想いが込められています。自粛生活を余儀なくされている県民・市民の皆さん、そして最前線で踏ん張ってくれている医療従事者の方々を、どうにかして元気にしたい。そうして出来上がったのが、今回の音楽と光のショーという本企画でした。

音楽の演奏で盛り上げていただいたのは、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となった、地元音楽祭に出演する予定だった3組の音楽団体でした。アカペラグループ「ひだまりJAPAN」のコーラスで幕が開き、小中高生で構成されるジュニア・ジャズ・オーケストラ「JAZZ-21」が観客を更に盛り上げました。そして、医療従事者で結成された「カンガルーオーケストラ」は、約8キロ離れた金沢市役所第二本庁舎から第5世代(5G)移动通信システムを使って特設の大型スクリーンへ演奏風景を中継しました。中継が終わると、100台の照明付きドローンによる光のショーが始まり、音楽に合わせて夜空に波や花などさまざまな模様が描かれました。この日本海側で初めての演出は、参加した観客たちを魅了し、会場には笑顔があふれました。

当日は、551名の観客にご参加をいただきましたが、ソーシャルディスタンスの確保やマスク着用はもちろんのこと、予期せぬ密を避けるため、地元住民を中心に完全招待制で行い、広報活動もイベント後に行うなどの徹底も行いました。行政や関係各署、そして地元企業や地域住民を含め多くの方々のご協力を得て、当イベントを開催することができました。本企画の取り組みが金沢のこれからの勇気づけることを願っています。



ステージ上での演奏の様子

●御前崎港「釣り文化振興モデル港」指定証交付式の開催

(御前崎市役所 建設経済部)

9月10日(木)、御前崎市役所において、「釣り文化振興モデル港」指定証交付式を執り行いました。

指定証は、高田港湾局長の代理で中部地方整備局加藤副局長から、御前崎みなとまち振興連絡会会長の柳澤重夫御前崎市長に交付されました。

柳澤市長は「御前崎港は産業港であるが、賑わいのみなとまちとしても、釣り文化振興モデル港への指定は大変ありがたい。この指定をきっかけに御前崎港の釣り振興に取り組み、益々賑わいある港にしていきたい」とコメントしました。

御前崎みなとまち振興連絡会(事務局:御前崎市企業港湾室)では、今回の「釣り文化振興モデル港」指定を受け、釣り大会開催を計画しており、開催にあたっては、国土交通省や日本釣振興会の支援を頂きマナー講習会開催や安全対策に万全を期して実施していく予定です。



釣り文化振興モデル港指定証交付



関係者による記念撮影

●四日市港霞ヶ浦地区北埠頭整備促進Webフォーラムを開催しました

(四日市港霞ヶ浦地区北埠頭の整備を進める会)

令和2年9月14日(月)に「四日市港霞ヶ浦地区北埠頭整備促進Webフォーラム」を四日市市内で開催し、会場およびWebで約90人が参加しました。

本フォーラムは、令和元年9月に官民で設立した「四日市港霞ヶ浦地区北埠頭の整備を進める会(会長:四日市商工会議所会頭・種橋潤治)」が主催したもので、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により2回延期したものの、初めての試みとなるWebフォーラム形式で開催が実現しました。

種橋会長からは、同港への耐震強化岸壁(W81)の新規事業化に関し、要望活動の結果、「四日市港霞ヶ浦地区に係る事業化検証調査費」として一億円が今年度予算に計上されたことについて関係者に謝意を示し、一日も早い実現に向けて事業化の取り組みを加速させたいと挨拶しました。続いて来賓として参加した鈴木英敬・三重県知事、森智広・四日市市長から、地元として同港の整備促進に尽力していくことが示されました。

一方、国土交通省港湾局の高田昌行港湾局長からは、四日市港はものづくり産業を支える国際物流拠点であり、同港の機能強化に最善を尽くしていきたい旨の挨拶がありました。

また、同港を利用する8社の企業(本田技研工業(株)、中部電力(株)、東ソー(株)、コスモ石油(株)、AGF鈴鹿(株)、住友電装(株)、名古屋四日市国際港湾(株)、オーシャンネットワークエクスプレスジャパン(株))よりW81の早期整備を求める意見発表をいただき、地元選出国會議員による応援メッセージを披露した後、種橋会長より決議文を読み上げ、新規事業化に向け引き続き取り組んでいく旨を参加者と共有しました。

最後に、小林長久副会長(四日市港利用促進協議会会長)より、利用促進協議会としても航路の維持拡大や貨物の集荷促進を通じ本活動に積極的に取り組んでいく旨の挨拶があり、幕を閉じました。



Webフォーラムの様子



主催者挨拶(種橋潤治会長)

●「神戸港水際・防災対策連絡会議」を開催

(近畿地方整備局 港湾空港部)

9月7日に、神戸港における感染症の発生や台風による高潮災害などに備え、対策などを話し合う場として、港湾に係る行政機関及び業界団体が一堂に会する「神戸港水際・防災対策連絡会議」を設置しました。各機関・団体間での情報共有や連絡調整の円滑化などについて話し合い、防災・減災の強化や感染症・外来生物への備えの在り方を確認しました。連絡会議は、近畿地方整備局が事務局を努め、兵庫県や神戸市の自治体のほか、行政からは税関、入管、検疫、海上保安部などの23機関、業界からは港運、倉庫、船社、水先人会、労働組合などの16団体に参加いただきました。また、同様の連絡会議が設置予定の大阪府内からは、大阪市港湾局・大阪府港湾局がオブザーバーとして出席いただきました。

神戸港では、これまでもインフルエンザなどの感染症対策やヒアリなど特定外来生物の水際阻止に向け関係機関・団体が取り組んでいるほか、台風などの災害発生時にも事前に情報共有などで対策してきましたが、今回の新型コロナウイルスによる感染拡大を受け、各機関・団体間の連携をより強化させ官民一丸となって神戸港の港湾機能維持に取り組むこととしました。

港湾における新たな防災・減災対策、特定外来生物「ヒアリ」に関する情報と対応、感染症の疑いのある外航貨物船の来航時の対応、今後のクルーズ船の対応など、それぞれについて報告し、意見交換を行いました。



議事・議題説明



会議開催状況

●「みなとオアシス因島・上島」登録証交付式を開催

(中国地方整備局・四国地方整備局 港湾空港部)

令和2年9月26日(土)、愛媛県上島町において、生名フェリー新造船「ゆめしま」の就航式とあわせて「みなとオアシス因島・上島」の登録証交付式を開催しました。今回の登録により、中国地方で29箇所、四国地方で14箇所(全国145箇所)となり、また、県をまたいだ2箇所での登録は全国初となりました。

今回、登録された土生港(尾道市因島)と立石港(愛媛県上島町)とはフェリー(約3分)で結ばれており、地域の住民や通勤者、サイクリストなど多くの方々に利用されています。今回の登録を機に、お互いの港が連携して、瀬戸内海と島の魅力をより一層PRしていきたいと思えます。



登録証交付式



新造船「ゆめしま」と尾道市因島・上島町のゆるキャラ

*:**

3 お知らせ(みなとのイベント情報)

*:**~

◇イベント名:YAIZUハーバーランドフェス

【開催日時】令和2年11月3日(火・祝)

- ①オープニング 野外音楽祭(合唱・演奏) 10:00~
- ②おどろっかフリーステージ 10:50~15:00
- ③ドライブインシアター 上映時間 18:00~(開場 17:00)

【場 所】大井川港特設会場

【概 要】新しい生活様式を踏まえ密集性を避けながら地域の活性と市民意識を活性化させる目的として、大井川港でのオープン音楽祭(踊りやダンスのフリーステージ)、野外シアター(ドライブインシアター)を開催する。

【問合せ先】YAIZUハーバーランドフェス実行委員会事務局(大井川商工会)

電話 054-622-0393

【U R L】<http://www.oigawa.net/> (大井川商工会ホームページ)

YAIZU
ハーバーランドフェス
2020.11.3 [祝]

AM 10:00 ~ オープニング 野外音楽祭(合唱・演奏等)
会場 | 大井川港特設会場
※雨天中止 予荷日なし

おどろっかフリーステージ
開演時間 | 10:50 ~ 15:00
●観覧エリア申込受付開始! 完全予約制

Drive in THEATER
上映時間 | 18:00 ~ (開場 17:00)
●完全予約制

お問い合わせ | YAIZUハーバーランドフェス実行委員会事務局(大井川商工会) ☎ 054-622-0393

:~

日本港湾振興団体連合会事務局

〒105-0002 港区愛宕1-3-4

TEL: 03-5776-0630、FAX: 03-5776-0631

e-mail: bcf06323@nifty.com

::*:*:*:*:*:*~